



第41回

地域に踏み込むはじめてのいっぽ

フミコムcafe

ドイツから学ぶ 文化・遊び・教育の力

“遊び”がまちの文化を育む



「遊び」と「学び」は地続き。
遊びを通じたまちへの関わり・関心が「文化」の土壌になる。

皆さん、「遊んで」いますか？
「遊ぶ」という行為は自発的で主体的。子どもにとって「遊ぶ」とは
社会との大事な接点であり、ドイツでは「遊ぶ」は「学ぶ」と同じと
位置付けられています。

ゲストは日本冒険遊び場づくり協会の代表であり、文京プレーパークにも
プレーリーダーとして関わっている関戸さん。昨年、文科省の委託事業で
ある「日独青少年指導者セミナー」でドイツへ行った際に学んできたことを
ベースに、子どもの遊びから考えるまちづくりについてお話を伺い、
私たち自身の子どもたちやまちへの関わり方を一緒に考えてみませんか？



ゲスト

せきど ひろき
関戸 博樹 さん

NPO法人日本冒険遊び場づくり協会代表
2018年度日独青少年指導者セミナー派遣団長

日時：8月21日(水) 19:00~20:30

会場：フミコム (文京区本郷4-15-14 文京区民センター地下1階)

費用：無料

申込：不要 (手話通訳が必要な場合には、8/2までに申込をお願いします。)



【お申込み・お問合せ】

地域連携ステーション フミコム

電話：03-3812-3044 FAX：03-5800-2966
メール：fumikomu@bunsyakyo.or.jp



フミコムは、文京区社会福祉協議会が区や地域住民・ボランティア・NPO・企業・大学等と連携して新たな
つながりを創出し、地域の活性化や地域課題の解決を図っていくための協働の拠点です。